

# アジアの人権問題 発信

## 弁護士らNGO結成 ポル・ポト裁判など監視

アジアの人権問題にスポーツを当てて国際世論に訴えていくこと、弁護士らが中心メンバーとなったNGO（非政府組織）「ビュー

マンライツ・ナウ」で結成された。

（理事

国際的な人権問題では欧

マンスライツ・ナウ」の長・阿部浩己神奈川大法科

米のNGOが発言力を持つ

大学院教授）が28日、都内

ているが、開発援助など

での日本の影響力を人権分野でも役立てようと、

人権理事会などに告発していく。

弁護士や学者など約15

事務局長の伊藤和子弁護

0人が集まった。カンボ

士は、「日本の法律家もア

ジアのポル・ポト政権幹部

ジア地域の人権問題に目を

を裁く特別法廷を監視して

向け、貢献していく時代が

いくほか、韓国などの人権

来た」と話している。メー

団体と連携して、アジアで

ルでの問い合わせ先は

の人権侵害を調査し、国連

0@nro-hn.or.jp